

関係各位

長崎市立東長崎中学校
女子バスケットボール部
顧問 中田富士男・和田直子
コーチ 山崎純男

令和5年度 長崎市中学校体育大会 バスケットボール競技 結果報告 (2日目)

- 1 場所 純心高校・桜馬場中学校
- 2 期間 令和5年6月10日(土)～12日(月)
- 3 試合結果 別記
- 4 詳細

選手プロフィール					初日					2日目					桜馬場					備考									
#	名前	年	身長	出身	S	時間	FG	FT	点	P	S	時間	FG	FT	点	P	S	時間	FG	FT	点	P	S	時間	FG	FT	点	P	Note
1	吉田	①	154	高城台小学校		4	1/2	0/0	2	0																			
2	後藤	③	150	高城台小学校		1	0/0	0/0	0	0																			
3	袋良	①	152	高城台小学校		3	3/4	0/0	6	1																			
4	本田	③	157	古賀小学校	S	27	4/8	2/4	11	0	S	25	3/9	0/0	7	0													
5	松井	②	163	高城台小学校	S	15	0/0	0/0	0	1	S	29	8/17	1/6	17	0													
6	峯	③	158	高城台小学校	S	29	3/11	0/2	6	0	S	27	3/13	1/2	6	2													
7	藤川	③	161	矢上小学校	S	26	10/24	1/2	21	2	S	21	2/7	2/2	7	2	→桜馬場戦4Qとも打撲で欠場												
8	赤堀	③	153	古賀小学校		2	1/1	0/0	2	0																			
9	山川	③	162	古賀小学校		3	0/1	2/2	2	0																			
10	瀬川	③	163	高城台小学校		2	0/0	0/0	0	0																			
11	松村	③	152	古賀小学校		2	0/0	0/0	0	0																			
12	大水	②	153	矢上小学校		16	1/4	0/0	2	1		30	0/5	2/2	2	1													
13	松山	②	157	矢上小学校	S	20	2/7	3/4	7	1	S	28	4/12	5/6	13	4													
14	山川	③	155	高城台小学校		1	0/0	0/0	0	0																			
15	増山	③	160	高城台小学校		1	1/1	0/0	2	0																			
16	溝上	①	149	古賀小学校		1	0/1	0/0	0	1																			
17	松尾	①	149	矢上小学校		4	0/0	0/0	0	1																			
18	黒川	①	156	古賀小学校		3	0/1	0/0	0	1																			
左 : 東長崎					1 P	160	17		11		160	10		30			0												
右 : 相手チーム					2 P		14		12			15		20															
					3 P		13		3			9		17															
					4 P		17		18			18		10															
○=勝ち ●=負け					計	0	61		44		●	52		77															

5 所感

初日

私は年功序列の選手選びはしませんというのは案内文書で述べましたが、それに加えて①3年生の3人がお姉さん役を果たせるか、②1年生の5人が良い経験を積めるか、③3年生のベンチメンバーを少しでも多く試合に出せるかに気を配りつつ采配を振るいました。その結果、①は△②は○③も○でした。明日は△だった①と○だったけどもっと充実した○を求めて②に力を注ぎたいと思います。

お姉さん役を果たして欲しいキノ・コナツ・メイコの個人的なプレイについては何も言うことはありません。私が欲しいのは支配力です。2年生や1年生に対して支配力を発揮して欲しい。それが明日の試合で私から「OK!」を貰えればバスケットだけでなく今後の彼女たちの人生に大きく影響してくると思うのです。是非そのことに本気になって欲しい。

1年生の5人については、1年生らしい人生観の甘さに由来する未熟さやミスがありましたが、走ろうとする意志とゴールに向かう意志、これはこの試合においてだけでなく日頃の練習から私が感じていたことですが中学の部門での強いチームに互角に対抗していけるものを持っています。私が潰しさえしなければ…。

2日目

第1シードの桜馬場相手ですから一方的な試合になるのは予想されました。ですが団体スポーツの結果というのは点差が開いたから惨敗とか点差がわずかだったから善戦というように、数値だけでは割りきれないものがあります。東長崎対桜馬場の試合を私は、点差は開いたけれども試合内容としては食らいついたと捉えています。東長崎のこの1年の歩みからすればヨシとしなければならぬでしょう。

毎年のことながら、市中総体が終われば私のアタマの中は次年度の構想が占領します。明日12日はまだ中総体期間なので部活禁止ですが13日からは新チームの活動が始まります。その構想の中で私のアタマを悩ませているのがキャプテン選びです。現3年生評として私は「お姉さん役がやれるか?」という表現をしばしば用いていましたが現2年生で同じ失敗をしたくないのです。これは、どんなことを教えるかよりも重要なことです。お姉さんということばに焦点を絞ると帯に短したすきに長しどころか帯にもたすきにも短いという人物しか浮かびません。居ないなら指名してそれを鍛えるしかありませんがそれが新チーム最大の難事業になります。文責：山崎